

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがらです。

□の数字は、教科書のページ数です。

1年 ひきざん

□ 24～34

- 14－8、13－6のような、くり下がりのあるひき算ができるようにします。

〈計算のしかた〉

$$\begin{array}{r} 14 - 8 \\ \swarrow \searrow \\ 10 \quad 4 \end{array} \quad \begin{array}{l} (1) 14を10と4に分ける。 \\ (2) 10から8をひいて2。 \\ (3) 2と4で6。 \end{array}$$

ひかれる数を
10といくつ、に分ける
ことがポイントだね。



くり上がりのあるたし算やくり下がりのあるひき算は、上の学年での筆算で使われます。ひき算カードなどで、しっかり練習させましょう。

2年 かけ算(2)

□ 28～37

- 2、5、3、4のだんの九九にひきつづき、6のだん、7のだん、8のだん、9のだん、1のだんの九九の練習をします。
7のだんは唱えにくく、まちがえやすいので、特に気をつけましょう。
九九の図を作って、目で見ても、何度も練習しましょう。

九九を使って解く問題を、身の回りから探してみよう。



3年 小数、重さ

□ 22～45

- 小数を学習し、たし算やひき算を筆算で計算できるようにします。

〈小数の計算〉

$$\begin{array}{r} 2.6 \\ \uparrow \uparrow \uparrow \\ \text{一 小 小} \\ \text{の 数 数} \\ \text{位 点 第} \\ \text{一 位} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.3 \\ + 1.8 \\ \hline 4.1 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.3 \\ - 1.8 \\ \hline 1.5 \end{array}$$

1. 位をそろえて書く。
2. 整数のたし算やひき算と同じように計算する。
3. 上の小数点にそろえて、答えの小数点をうつ。

- 重さの単位を知り、はかりの使い方や重さの計算のしかたを学習します。

4年 式と計算、面積

□ 28～58

- いろいろな計算の混じった式の計算の順序がわかるようにします。

ポイント

1. ふつう、左から順に計算する。
2. ()のある式は、()の中を先に計算する。
3. +、－、×、÷が混じっているときは、×、÷を先に計算する。

- 面積の単位 (cm², m², km², a, ha) を学習します。
また、長方形や正方形の面積を求める公式を知り、公式にあてはめて面積が求められるようにします。

〈面積の公式〉

- ・長方形の面積＝たて×横＝横×たて
- ・正方形の面積＝1辺×1辺

5年 分数と小数、整数

□ 32～39

- わり算と分数、分数と小数や整数との関係を学習します。

〈わり算と分数〉

わり算の商は、分数で表すことができる。

$$\triangle \div \bigcirc = \frac{\triangle}{\bigcirc} \quad \begin{array}{l} \text{わられる数が分子、} \\ \text{わる数が分母になる。} \end{array}$$

〈分数倍〉

(例)長さ2 mのテープは、長さ3 mのテープの何倍か。 $2 \div 3 = \frac{2}{3}$ 倍

〈分数と小数、整数〉

分数…分子を分母でわると小数で表せる。

小数…10、100などを分母とする分数で表せる。

整数…1を分母とする分数とみることができる。

6年 比例と反比例

□ 144～163

- 比例と反比例の性質・式・グラフを学習します。

〈比例〉

性質… x の値が□倍になると、 y の値も□倍になる。

式… y が x に比例するとき、

x と y の関係は、

$$y = \text{きまった数} \times x$$

〈反比例〉

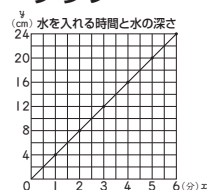
性質… x の値が□倍になると、 y の値が $\frac{1}{\square}$ になる。

式… y が x に反比例するとき、

x と y の関係は、

$$y = \text{きまった数} \div x$$

グラフ



グラフ

